

報第23号

令和5年度神奈川県教育委員会表彰（神奈川県立学校の児童・生徒表彰）について

令和5年度神奈川県教育委員会表彰（神奈川県立学校の児童・生徒表彰）について、神奈川県教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条第2項の規定により事務を臨時に代理し、別紙のとおり被表彰者を決定しましたので、同規則第2条第3項及び教育委員会の指示事項の1の（3）の規定に基づき報告します。

令和6年1月23日提出

神奈川県教育委員会
教育長 花田 忠雄

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

(敬称略)

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
1	神奈川県立工業高等学校	個人	しのざき ひろと 篠崎 博翔	2	陸上競技部の副部長として部をまとめるとともに、第65回神奈川県立高等学校新人陸上競技大会男子100mで優勝し、第27回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会に出場した。また、第2種電気工事士の国家資格を取得した。 学業とスポーツを両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
2		団体	園芸同好会	一	校内の未利用地を畑として耕し、花や野菜を植えて育てた。校内緑化に取り組み、プランターで花を育て、学校行事の際に飾るなどして彩りを添えている。また、地域貢献活動として地域清掃や花壇の手入れに参加し、スポごみ甲子園神奈川県大会では2年連続で優勝し、全国大会へ出場した。 校内外で主体的に緑化や清掃を行い、地域へ貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
3		個人	いわの はる 岩野 春	3	学びのイノベーション・プラットフォームが募集したシンボルマークにデザイン案を応募し、令和4年度最優秀賞を受賞した。採用されたシンボルマークは、ホームページなどに掲載された。 各種コンクールで優秀な成績を取り、基礎製図検定、色彩検定などの資格検定に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
4		個人	よこやま みずき 横山 瑞希	3	2年次に取り組んだ令和4年度デザインパテントコンテストにおいて優秀賞を受賞した作品について、授業で習った知的財産権を参考に意匠登録に挑戦した。先行意匠調査の実施から出願を自ら行い、審査を経て、令和5年度に登録が認定された。 ものづくりの先にある意匠登録に主体的に挑戦する姿勢は、他の生徒の模範となった。
5		個人	たかの かなた 高野 奏多	1	小学生のころからドローンレーサーとして活躍し、令和5年5月に韓国で行われたドローンの大会、2023 FAI Drone Racing WorldCupで優勝し、10月に行われた2023 FAI Drone Racing Championshipに日本代表選手として出場するなど、大会で優秀な成績を収めた。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
6		個人	きたみ せいと 北見 栄富	1	幼少のころからBMXの競技に取り組み、2023 Freestyle Japan Series ランキング（全日本フリースタイルBMX 年間ランキング）において、3位に入賞した。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
7		個人	くろさき あおい 黒崎 葵	2	2023年IBTF世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会アーティスティックグループに「TWIRL i」の一員として出場し、2位に入賞した。2023年IBTF世界バトントワーリング選手権大会の日本代表選手に認定され、イングランド・リバプールで開催された同大会に出場した。 学業とスポーツを両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
8		個人	きた ゆき 北 幸	2	小学生のころから空手道場に所属し、空手の基礎基本、型などを習得し、第6回 Japan Athlete Cup 準優勝、第2回総極真世界空手道選手権大会出場等、各大会で優秀な成績を収めた。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
9		個人	やまぐち ともや 山口 智也	2	第23回高校生ものづくりコンテスト神奈川大会に初出場し優勝、関東大会で優勝、全国大会で3位入賞等、各大会において優秀な成績を収めた。 周囲と協力しながら積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
10		個人	かさぎ りんこ 笠置 凛々子	3	コンペへの応募や資格取得に積極的に取り組み、授業で制作したポスターが学校案内パンフレットの表紙に採用された。また、神奈川新聞社主催の神奈川の高校展2023全公立展のポスター原画に応募し、採用された。 学業と両立しながら作品制作に積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
11		個人	ささき みゆ 佐々木 美柚	3	神奈川県教育委員会の令和5年度教員採用候補者選考試験のポスター原画に応募し、採用された。ポスターは冊子やホームページ等に掲載され、試験のコンセプトやメッセージを伝える役割を果たした。 イラストレーションソフトでの描画に取り組み、コンクールに挑戦する姿勢は、他の生徒の模範となった。
12		個人	ふじもと ゆきな 藤本 幸那	2	横浜市選挙管理委員会が募集した令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクールに応募し、優秀賞を受賞した。ポスターは、明るい選挙を推進するというコンクールのコンセプトやメッセージを伝える役割を果たした。 学校生活での取組やコンクールに挑戦する姿勢は、他の生徒の模範となった。
13		個人	おおさわ しおり 大澤 志織	1	陸上競技部に所属し、第65回神奈川県立高等学校新人陸上競技大会において、女子円盤投8位、女子やり投5位の2種目で入賞した。また、女子やり投では第27回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会に出場した。 学業と陸上競技に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
14	神奈川県立工業高等学校	個人	もりや ゆうき 森谷 雄輝	3	AQUA U20水球世界選手権（オトベニ・ブカレスト、ルーマニア 2023）へ出場する水球男子日本代表選手団に選抜され、4試合に出場して通算7得点を得た。また、スタートアップメンバーとして試合に出場し、日本チームに貢献した。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
15		個人	わたなべ そら 渡辺 青空	2	令和5年全国高校生ロボット競技大会神奈川県大会において、2年連続優勝に貢献し、ロボティクス部を神奈川県代表として全国大会出場へ導いた。また、企業と共同で「高齢者用遠隔操作型見守りロボット」を開発して「HANAZONO EXPO」へ出展するとともに、機械科教員と共同で、次世代のモータ制御教材の開発を行った。 ものづくりに熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
16		個人	かとう はるか 加藤 悠	2	横浜 STEAM EXPO 2023において行われた、モノづくりキッズパークでスタッフの生徒をまとめ、企業と連携し工業高校の魅力を伝えるとともに、イベントを盛り上げた。 学業と両立し、イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
17		個人	おやま てんと 小山 填斗	2	横浜 STEAM EXPO 2023において行われた、モノづくりキッズパークでスタッフの生徒をまとめ、企業と連携し工業高校の魅力を伝えるとともに、イベントを盛り上げた。 学業と両立し、イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
18		団体	神奈川県産業教育フェア 電気科ブース	—	横浜 STEAM EXPO 2023において行われた、神奈川県産業教育フェアの神奈川県立工業高等学校電気科ブースとして、レーザー加工機を使用したアクリルキーホルダー制作を行い、工業高校の魅力を伝えるとともに、イベントを盛り上げた。 イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
19		団体	神奈川県産業教育フェア デザイン科ブース	—	横浜 STEAM EXPO 2023において行われた、神奈川県産業教育フェアの神奈川県立工業高等学校デザイン科ブースとして、デザイン科生徒作成のデフォルメイラストを使用したアクリルキーホルダーとステッカーの販売を行い、工業高校の魅力を伝えるとともに、イベントを盛り上げた。 イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
20		団体	建築研究部	—	模型製作に重点を置き、新聞紙を素材とした法隆寺五重塔1/25スケールの製作に挑戦した。「内部構造の作成」「より実物に近づける」という新しい課題を掲げて積極的に取り組んだ。 課題に挑戦し、主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
21		団体	定時制 生徒会	—	定時制をさらに地域の人を知ってもらうために、定期的に地域清掃を行った。挨拶を大切にしながら清掃活動を行うことで、近隣に住む小学生や地域の方々との交流も広がっている。 地域社会と交流し、地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
22		団体	陶芸部	—	文化祭と定時制通信制生徒作品展出品に向け、準備・計画・作品づくりに取り組んだ。また、他校の陶芸部と夏休みにコラボ活動を計画し、陶芸部の活動を通じて交流の場を広げた。 作品完成に向け、熱心に部活動に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
23		城郷高等学校	個人	いしばし りょうた 石橋 涼太	1
24	横浜立野高等学校	個人	うえはら ゆうか 上原 悠楓	1	令和5年9月、帰宅途中に、オートバイと歩行者の接触事故を目撃し、すぐに119番に通報、当事者それぞれに様子を聞き取りながら消防司令センターに状況を伝え、救急車の到着を待った。警察官に目撃情報を説明し、後日、管轄の警察署で調査の確認に協力した。 見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
25		個人	よしだ こは 吉田 葵羽	1	
26		個人	あまの たいき 天野 泰樹	3	バスケットボール部に所属し、熱心に練習に取り組むとともに、学校外では自転車競技に取り組み、令和5年度高等学校総合体育大会自転車競技県予選において、日ごろの練習成果を十分に発揮し、初めて関東大会へ出場した。 学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
27	団体	演劇部	—	演劇部の練習に熱心に取り組む、神奈川県立工業高等学校演劇発表会横浜市地区大会へ初参加した。また、防犯演劇を行う団体や山手警察署からの協力依頼を受け、特殊詐欺を周知し、被害をなくすための防犯演劇を上演した。 地域の方々のために演劇に積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。	

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
28	横浜立野高等学校	団体	ソングリーダー部	—	令和5年度全国高等学校ダンスドリル選手権大会全国大会に出場するとともに、近隣小学校の放課後キッズクラブから依頼を受け、これまでの経験を活かし、小学生へダンスを教える活動を行っている。 部活動に取り組むとともに地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
29	横浜南陵高等学校	団体	社会福祉部	—	毎年、全国高校生手話パフォーマンス甲子園に参加しており、校内行事では手話ソングを披露する等のほか、校内の教員対象手話講習会などで講師を務め、手話の普及に貢献した。また、施設イベントや地域のお祭り等に積極的に参加し地域に貢献した。 手話や様々なボランティア活動に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
30		団体	技術研究部	—	令和5年度第1回FOXハンティング神奈川県大会学校対抗の部5位入賞、令和5年度高校生ものづくりコンテスト神奈川大会電気工部門4位入賞等の活躍をし、積極的にものづくりに取り組んだ。 部活動に主体的に取り組む、学校活性化に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
31	商工高等学校	団体	総合ビジネス科 課題研究 (ボランティアスピリット)	—	課題研究において「地域」をテーマに社会福祉協議会、自治会、地域ケアプラザと連携を図り、地域の清掃活動や盆踊りでのイベント運営の企画・実施・お手伝い、子育てサロンでの子育て支援活動に取り組んだ。 地域のために積極的に活動する姿は、他の生徒の模範となった。
32		個人	かわひと せいや 川人 誠也	3	横浜 STEAM EXPO 2023の生徒実行委員として、円滑な運営のために積極的に取り組み、課題を解決するとともに、校内でも「商」と「工」が一体となって参加できるよう、働きかけを行った。 イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
33		個人	いざむ のどか 石澤 和花	2	横浜 STEAM EXPO 2023の生徒実行委員会の書記として運営に携わった。産業教育フェアにおける当該校看護科の企画や運営も行い、積極的に取り組んだ。 イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
34		個人	かなむわ ふみお 金澤 史桜	2	横浜 STEAM EXPO 2023の生徒実行委員会の書記として運営に携わった。産業教育フェアにおける当該校看護科の企画や運営も行い、積極的に取り組んだ。 イベントの成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
35	二俣川看護福祉高等学校	団体	さとう しのり 佐藤 智紀 ひがし まいこ 東 舞子 まつど みやび 松土 雅	—	令和5年度神奈川県高校生福祉研究発表会に出場し、利用者の心身の状況について分析・研究を重ね、研究発表部門において最優秀賞を受賞した。これにより、令和5年度関東地区福祉研究発表会に神奈川県代表として出場し、優良賞を受賞した。 主体的かつ協働的に研鑽を重ねる姿勢は、他の生徒の模範となった。
36		団体	おがわ くれあ 小川 弓玲娃 おがわ ことね 小川 琴音 さかした あやの 阪下 綾乃	—	令和5年度神奈川県高校生福祉研究発表会に出場し、科学的根拠に基づき利用者の心身の状況と心情に寄り添った介護技術を披露し、介護技術部門において最優秀賞を受賞した。これにより、令和5年度関東地区福祉研究発表会に神奈川県代表として出場し、優良賞を受賞した。 主体的かつ協働的に研鑽を重ねる姿勢は、他の生徒の模範となった。
37		団体	こうの おね 河野 音々 ごとう あゆみ 後藤 歩 くろせ ふうか 黒瀬 風佳	—	令和5年度神奈川県高校生福祉研究発表会に出場し、ベッドメイキング部門において最優秀賞を受賞した。教員や令和4年度を受賞者に積極的に教えを請い、介護技術の向上に取り組んだ。 主体的かつ協働的に研鑽を重ねる姿勢は、他の生徒の模範となった。
38	横浜米取沢高等学校	団体	ジャズ部	—	演奏活動を通じて地域と密接な関係を築き、地域から期待される部活動として主体的、積極的に活動した。地元自治会の行事等に積極的に参加した取組が、多方面からの依頼につながり、様々なイベントで演奏することで幅広く地域に貢献した。 学校と地域のつながりに貢献する姿は、他の生徒の模範となった。
39		個人	よこやま あおい 横山 蒼衣	3	
40		個人	まつむら りょうせい 松村 涼誠	3	令和5年7月、学校敷地内で体調不良の方を発見した。自動販売機で購入した水を渡して水分補給を促し介抱するとともに、ご家族へ連絡し帰宅できるように導いた。その方と迎えに来たご家族からは、丁寧で思いやりに満ちた行動に対して感謝の言葉をいただいた。 見ず知らずの人に対して善意で行動する姿は、他の生徒の模範となった。
41	釜利谷高等学校	個人	きむら けんと 木村 健人	3	
42		個人	たばた みき 田畑 美妃	3	令和5年1月、コンビニエンスストアでのアルバイト中、レジにて電子マネーを購入しようとする客の様子に違和感を覚え、心配して購入理由を尋ねるとともに、他の店員へ相談の上、警察に通報した。その結果、特殊詐欺を未然に防ぐことができた。 見ず知らずの人に対して善意で行動する姿は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
43	釜利谷高等学校	団体	野球部	—	他校との野球の合同チームを作り、3年間活動した。平日は限られた人数でできる練習を工夫し、週末は複数の顧問から適切なアドバイスを受けながら、熱心に野球に取り組み、公式戦では1校1チームの枠を超え、合同チームで戦った。 主体的かつ積極的に野球に取り組み姿勢は、他の生徒の模範となった。
44	港北高等学校	個人	武藤 大晴	2	幼少の頃から水泳を始め、高校では水泳部において、自分の練習に加え、他の部員へのアドバイスをを行うなど、部の活性化に貢献した。また、スイミングスクールでも練習し、昨年度に引き続き、令和5年度全国高等学校総合体育大会へ出場した。 学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
45		個人	齋藤 帆花	3	生徒会長として、体育祭や文化祭、球技大会などの学校行事を各実行委員長と連携し成功させた。生徒が主役となる学校行事を目指して、本部役員で意見を出し合い、方針を打ち出し、縁の下の力持ちとして活動した。 学校行事の成功に向けて積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
46		個人	上森 すず葉	3	体育祭実行委員長として、生徒会本部と連携を図り実行委員をまとめ、4年ぶりに公開実施となった体育祭を成功に導いた。生徒の意見を反映した競技種目の決定、ルールの検討、応援団による応援方法など、生徒が安全かつ満足する行事になるように取り組んだ。 体育祭の成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
47		個人	三宅 真衣	3	文化祭実行委員長として、生徒会本部と連携を図り実行委員をまとめ、4年ぶりに公開実施となった文化祭を成功に導いた。生徒の意見を反映し、調理団体の数や配置、規定の見直し等、熟考を重ね、最善策となるよう企画・立案を行った。 文化祭の成功に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
48		個人	澁谷 美海	3	令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会兼関東大会予選会女子100mHで5位に入賞、令和5年度関東高等学校陸上競技大会南関東地区予選会女子100mHで8位に入賞した。全体練習の後も、自身が考えたメニューなどを主体的に行った。 陸上競技に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
49		個人	大村 一晴	3	令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会兼関東大会予選会男子100mで5位に入賞し、令和5年度関東高等学校陸上競技大会南関東地区予選会男子100mに出場した。練習や試合の際の自分の映像でフォームを確認し、課題を見つけ、改善に取り組んだ。 陸上競技に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
50		団体	陸上競技部 男子4×400mリレーチーム	—	令和5年度神奈川県高等学校総合体育大会兼関東大会予選会男子4×400mリレーで5位に入賞し、令和5年度関東高等学校陸上競技大会南関東地区予選会男子4×400mリレーに出場した。4人で声を掛け合い、陸上競技部全体をよりよい方向へ導いた。 協力して技術の向上に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
51		団体	太尾小学校との連携による 地域清掃チーム	—	1年生有志（79名）と近隣小学校との連携による地域清掃チームを結成し、合同で高校及び小学校周辺の清掃活動を行った。高校生と小学生が少人数のグループを作り、高校生がごみの分別や注意点をレクチャーし、安全に配慮しながら清掃を行うことで、よい関係性を構築した。 学校と地域社会の架け橋となる活動を行う姿は、他の生徒の模範となった。
52	新羽高等学校	個人	碓谷 逢永	3	保健委員会に3年間所属し、学校保健活動に取り組み、全校生徒が健康に学校生活を送ることができるよう体制づくりに取り組んだ。また、県立学校保健会生徒保健研修会に向けて3年間精力的に活動を行った。 生徒総会での活動報告や生徒保健研修会の壇上インタビュー等、積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
53	岸根高等学校	個人	南須原 一宝	1	小学生のころから武術太極拳競技を始め、令和5年度特別国民体育大会では、武術太極拳競技少年男子ジュニア太極拳で2位の成績を収めた。また、生徒会の副会長として学校の活性化に取り組んでいる。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
54		団体	男子バスケットボール部	—	令和5年8月、部員10数名がランニングしていたところ、頭部から出血している方を発見した。安全な場所に移動させて介抱するとともに、校内の教員に救急車の出動要請を行い、二手に分かれ救急車の到着を待ち、救急車を現場へ誘導した。生徒一人ひとりが主体的に分担し行動した。 見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
55		団体	岸根高校 CLUB+1メンバー	—	近隣地域に定期的に出向き、休耕地の耕作の手伝いや地域清掃活動等を行った。人間力の育成を目指し、積極的に活動することで、地域に貢献し、地域住民からも評価されている。 生徒一人ひとりが主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
56	霧が丘高等学校	個人	ほしの ことら 星野 鼓虎	2	令和5年8月、駅構内で気分が悪くなった乗客を献身的に介抱した。的確な判断と行動で、駅員や周囲と協力して対応することができた。 見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
57		個人	はやし かずき 林 和希	3	
58	白山高等学校	個人	かの ひかる 狩野 耀	1	下校途中、バスと自転車の接触事故に遭遇した。学校へ連絡し教員を呼ぶとともに、自分のベストを用いて負傷者の止血を行ったり、転倒時に飛び散った荷物を脇へ寄せたり、救急車到着まで負傷者の傍で励まし続けたり、各々が分担、協力して対応した。警察到着後は、事故の説明を行い、適切な判断の下、人命救助に尽力した。 迅速かつ的確に行動をする姿は、他の生徒の模範となった。
59		個人	つゆき りくと 露木 凌仁	1	
60		個人	なかむら はるき 中村 遙希	1	
61		個人	はやし じゅり 林 樹里	1	
62		個人	わたなべ ゆうき 渡邊 優希	1	
63		団体	放送部	—	
64	団体	アメリカンフットボール部	—	他校との合同チームを組み、日々真摯に競技と向き合い、工夫して高水準の練習に取り組んでいる。神奈川県高等学校アメリカンフットボール秋季大会では、平成30年度以来となる単独チームを編成し、強豪校を相手に後半を無失点に抑え、エキシビジョンマッチでは初勝利を挙げるなど競技力も向上した。 積極的かつ継続的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。	
65	団体	生徒会本部	—	生徒会本部として、学校行事や学校説明会等の中心となり、各種実行委員会等をまとめ、成功に導いた。体育祭や文化祭においては、皆が楽しめる種目や、生徒や来客の誰もが楽しめるような計画立案・運営を行った。また、当該校のマスコットの着ぐるみを製作し、学校説明会や見学会、文化祭など様々な場面で活躍した。 生徒が主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。	
66	上矢部高等学校	団体	美術部とアニメ漫画研究部での 合同活動チーム	—	制作活動に熱心に取り組み、部員相互に刺激を与え、各々の自己表現を深めた。また、地域のカフェに絵画を展示するボランティア活動を行い、社会でのよりよい造形活動の在り方を模索した。文化祭では、作品展示のほか、出版社訪問の成果を壁新聞にして発表した。 両部員が協力して制作に取り組み、地域へ社会貢献する姿は、他の生徒の模範となった。
67	金井高等学校	個人	すずき きよか 鈴木 沙代加	3	放送部員とともに技量の向上を目指し、第70回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会の準決勝に出場した。放送部の部長として、部の運営と部員の取りまとめに力を注ぐとともに、写真部の副部長も兼任した。また、学校説明会にボランティアで参加し、ステージや見学ツアー等で丁寧な学校紹介を行った。 部活動や学校行事等に主体的に取り組む姿は、他の生徒の模範となった。
68	横浜修悠館高等学校	個人	よしだ あやの 吉田 彩乃	2	パラスポーツ選手として熱心に練習を行い、杭州2022アジアパラ競技会の日本代表選手団にパラ陸上競技選手として出場した。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
69		個人	はしもと むつみ 橋本 睦美	2	令和5年度の生活体験発表会に出場し、最優秀賞に選ばれ、全国大会へ出場した。 生活体験発表会に向けて着実に準備し、練習を重ね、主体的に取り組んだ姿勢は、他の生徒の模範となった。
70		個人	おがもと だいき 岡本 大樹	2	令和5年度横浜中地区交通安全大会交通安全標語で最優秀賞を受賞した。生徒会では中心的な役割を担い、行事の企画運営等を行い、生徒会役員とともに実行した。また、近隣の福祉施設で一緒に作業を行い、文化祭では共に物品販売を行うなど、交流を深め、幅広い活動を行った。 生徒が主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
71		個人	せがわ きき 瀬川 紗稀	3	書道部部長として各種書道コンクールへの出品に向けて、創意工夫を重ね、活動を続け、第54回神奈川県立高等学校教育書道コンクールにおいて第4席に相当する川崎市教育委員会賞を受賞した。 学業と部活動に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
72	横浜瀬谷高等学校	団体	漫画研究部	—	旧瀬谷西高等学校との再編統合に伴い、同校で成果を上げたSDG sプロジェクトの食品ロス問題に関する活動を継承し、店舗と連携し手前取りPOPを作成するなど、部員一人ひとりが食品ロス問題を意欲的に学びながら積極的に活動した。地域社会に積極的に参画する姿は、他の生徒の模範となった。
73		団体	バトン部	—	地域の団体や地域の方々と交流し、花壇の花植え活動や商店街のイベント等に積極的に参加し、地域の活性化に貢献した。近隣で開催されたビーチサッカーのイベントでは、部活動の成果を披露してイベントを盛り上げた。地域の活性化に積極的に取り組む姿は、他の生徒の模範となった。
74		個人	こんどう 近藤 なおと 直杜	3	幼少のころよりゴルフ競技の練習を始め、熱心に練習に取り組んでいる。令和5年度特別国民体育大会では、少年男子の部で5位に入賞、団体戦では1位となり、優秀な成績を収めた。学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
75	川崎工科高等学校	個人	いしばし 石橋 ゆうた 優太	3	高校入学時より、資格の取得や検定の受験に計画的に取り組んだ結果、公益社団法人 全国工業高等学校長協会主催のジュニアマイスターのシルバーの認定を受け、その後、ゴールドや特別表彰の認定条件を満たすに至った。資格取得に向けて主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
76	向の岡工業高等学校	個人	まつはし 松橋 淳	3	放送部に所属し、第70回NHK杯全国高校放送コンテスト神奈川県大会研究発表部門で2位となり、全国大会に出場した。また、令和5年度高校生ものづくりコンテスト電気工部門に出場し、神奈川県大会で2位、関東大会では4位の成績を残した。学業と部活動等を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
77		個人	まつもと 松本 はるき 春輝	3	機械研究部に所属し、溶接技術の習得と向上に努め、第13回関東甲信越高校生溶接コンクールで優勝した。その上位者が出場する第7回全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜では、KOBELCO賞を受賞するなど、優秀な成績を収めた。溶接等のものづくり技術に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
78		団体	イラスト部	—	令和5年8月、イラスト部の生徒2名が夜間定時制の部活動を終え帰宅する途中、路上で倒れている方を発見した。意識の有無等、容体を確認の上、安全な場所に移動させ、警察に緊急通報をする等の対応を行い、警察官到着までの間付き添った。遅い時間帯の中、迅速かつ冷静な対応を躊躇なく行った。見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
79		個人	すぎうら 杉浦 大紀	2	令和5年度ものづくりコンテスト電子回路部門神奈川県大会で準優勝し、関東大会に出場した。また、資格取得に向け熱心に取り組むとともに「青少年科学の祭典」ではボランティアとして活動するなど、主体的に取り組んでいる。コンテスト出場や資格取得、ボランティア等に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
80	麻生高等学校	個人	なるせ 成瀬 もとまさ 元将	3	令和5年10月の登校途中、自転車の乗車中に倒れ、横たわっている方を発見した。すぐに駆け付けて、声をかけ、意識があることを確認し、一般の方と協力して救急車や警察への連絡を行い、救急車が到着するまで適切に介抱する等の対応をした。見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
81		個人	まつもと 松本 けんた 健太	2	
82	横須賀工業高等学校	団体	横浜 STEAM EXPO 広報・宣伝チーム	—	横浜 STEAM EXPO 2023の広報・宣伝チームとして、各専門高校の特色を記載した産業教育フェアポスターを制作した。また、宣伝キャラクターのコンビ「いまつちー」を結成し、コンビを軸に動画撮影、編集、監修を行い、SNSに動画を投稿する等の活動を行った。他校生徒と連携し、イベントの盛上げに取り組む姿は、他の生徒の模範となった。
83		団体	ボウリング部	—	第26回高等学校ボウリング選手権大会青森大会男子団体戦で16位、高体連加盟校全国選抜大会兼第37回東海北信越高等学校ボウリング選手権大会2人チーム戦で34位という好成績を残した。部員同士で切磋琢磨し、県内大会で好成績を収めた。学業と部活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
84	海洋科学高等学校	個人	いわさわ 岩澤 のあん	3	横浜 STEAM EXPO 2023の開催において、当該校の生徒実行委員長として各科の実行委員の取りまとめを行い、貢献した。各科代表生徒の意見をまとめ、学校代表として部会の会議や全体会に積極的に参加した。イベントの成功に向けて積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
85	平塚江南高等学校	団体	「ツバメ」MV制作委員会	—	NHK・SDG sテーマソング「ツバメ」オリジナルミュージックビデオの応募にあたり、制作委員会を立ち上げ取り組んだ。その結果、SDG s賞を受賞し、第70回NHK杯全国高校放送コンテスト決勝大会で表彰及び作品披露が行われた。制作委員会は、放送委員会、美術部、文芸部、ダンス部など、各分野の生徒が集まり力を発揮した。生徒が連携・協力し主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
86	平塚工科高等学校	個人	こいずみ りつき 小泉 律煌	2	神奈川県産業教育フェアへの参加を通して、専門教育の魅力、工業教育の魅力を県民に広く発信し、専門教育の活性化に貢献した。 校内及び実行委員会との調整等を行い、産業教育フェアの成功に向けて熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
87		個人	にしがわ たくま 西川 拓真	2	令和5年9月、病気のため歩行の困難な方が路上で倒れているところを発見した。事情を聴き、救急車を要請するか確認したところ、大丈夫とのことであったが、一人にするのは危険と判断し、自宅まで送り届けた。後日、その方とご家族から感謝の手紙をいただいた。見ず知らずの人に対して善意の行為を行う姿は、他の生徒の模範となった。
88		個人	うちだ ゆうと 内田 悠斗	2	
89	鎌倉高等学校	個人	きわだ れお 木和田 烈央	3	神奈川県民体育大会兼国民体育大会県予選会で5位、神奈川県高等学校春季大会個人戦で優勝、神奈川県高等学校総合体育大会弓道競技兼全国高等学校総合体育大会県予選会で優勝、全国高等学校総合体育大会弓道競技大会で決勝進出を果たした。 学業と部活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
90		個人	すずき りん 鈴木 藍	2	幼少のころからピアノを始め、令和4年度第68回鎌倉市小・中・高 学生音楽コンクールにおいて、総合1位の成績を収め、鎌倉市教育委員会賞、鎌倉市長賞を受賞した。 学業と芸術活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
91	藤沢西高等学校	団体	マイミライnextチーム	—	地域活性化に向けた世代間交流や連携、コミュニティの発展向上を目的とした「マイミライnext」の一員として積極的に活動に参加し、コミュニティカフェの運営や季節に合わせたイベント事業を行った。高齢者への携帯電話教室や小学生の学習支援等、世代を超えた出会いの場を提供し、地域を元気づける取組を行っている。 地域発展のため積極的に活躍する姿勢は、他の生徒の模範となった。
92		団体	コーラス部	—	地域との関わりを大切にすることを部活動のモットーとし、イベントや地域のお祭り等に積極的に参加し、日ごろの練習の成果を披露したり、一緒に歌を歌ったりする機会を設け、地域の方々との交流を深めた。ふじさわ合唱祭への参加など、新たな活動の場を増やしている。 地域の方々と積極的に交流を深める姿勢は、他の生徒の模範となった。
93	西湘高等学校	団体	吹奏楽部	—	西湘吹奏楽コンクールA部門において金賞を受賞した。また、地域の中学校や支援学校との交流演奏会を積極的にに行い、地域の発展に貢献する取組を行っている。 部員が主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
94	茅ヶ崎北陵高等学校	個人	あきやま とらのすけ 秋山 虎之亮	3	湘南ベルマーレU-18に所属し、日本クラブユースサッカー選手権関東大会に出場し、全国大会へ出場を決めた。U-19日本代表に選出され、フランスで行われたモリスレボトーナメントに出場した。体育祭では副団長を務めるなど、学校生活にも積極的に取り組んだ。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
95		個人	ほんど こうたろう 本多 康太郎	2	湘南ベルマーレU-18に所属し、日本クラブユースサッカー選手権関東大会に出場し、全国大会へ出場を決めた。U-17日本代表に選出され、AFC Uアジアカップタイ2023に出場し、優勝した。パリで開催されるリモージュ国際大会の選手にも選出されている。学校行事では実行委員長を務めるなど、学校生活にも積極的に取り組んだ。 学業とスポーツ、学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
96	茅ヶ崎西浜高等学校	個人	たかはし ななみ 高橋 七海	3	第24回高校生国際美術展で奨励賞を受賞した。美術部の中心となって活動し、他の部員と共に積極的な創作活動に取り組んだ。また、文化祭や地域の催しなど、多くの行事に積極的に参加し、協力した。 学業と部活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
97		団体	演劇部	—	茅ヶ崎警察署の依頼を受け、近隣の小学校を訪れて非行防止（防犯）教室を継続実施し、非行・犯罪の未然防止に貢献している。警察署からは継続的な依頼と評価を受けており、小学校からは演技と内容の両面から好評を得て、教育的効果を上げている。 部活動を通じて地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
98		個人	ばんどう しのん 坂東 詩音	3	2023かながわ書道まつりはがき作品大会で神奈川毎日新聞社大賞を受賞し、第13回神奈川県青少年毎日書道展で神奈川県教育委員会教育長賞を受賞した。文化祭では部伝統の書道パフォーマンスで5m余の大紙に部員と共に大作を披露した。 学業や部活動、生徒会活動に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
99		個人	すずき りな 鈴木 莉奈	1	令和5年度平和学習広島・長崎派遣プログラムにおける平和大使として長崎に派遣され、全国の平和大使と交流した。当該校の家庭クラブ活動では伝達講習を企画し、平和の輪を広めようとして取り組んでいる。また、生徒会本部では、会計として生徒会活動の活性化に積極的に関わった。 学校内外で積極的・主体的に活動する姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
100	相原高等学校	個人	せきわ ゆうな 関和 優奈	2	第74回日本学校農業クラブ全国大会令和5年度熊本大会に出場し、意見発表会Ⅲ類で文部科学大臣賞を受賞した。日ごろからウシの管理技術や野菜の栽培技術、畜産物の加工技術の習得に努めるとともに、地域の保育園や小学校と連携して動物ふれあい体験の企画を行い、畜産業の魅力を多くの方々に広めた。 農業や畜産業に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
101		個人	いけ こうへい 池 航平	3	第74回日本学校農業クラブ全国大会令和5年度熊本大会に出場し、意見発表会Ⅰ類で優秀賞を受賞した。日ごろから学校の鶏舎でニワトリの管理技術の習得を目指し、熱心に飼養管理等を行った。 農業や畜産業に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
102		個人	かねこ ゆいこ 金子 結衣子	3	プロの造園職人が受験する2級造園技能士試験に合格した。2級造園技能士試験は、学科試験、樹種名を答える判断試験のほか、規定時間内に作庭する実技試験のすべてに合格して取得できるもので、合格に向け熱心に取り組んだ。 高度な造園の知識・技術を習得する姿勢は、他の生徒の模範となった。
103		個人	ながはら みづき 永原 端規	3	プロの造園職人が受験する2級造園技能士試験に合格した。2級造園技能士試験は、学科試験、樹種名を答える判断試験のほか、規定時間内に作庭する実技試験のすべてに合格して取得できるもので、合格に向け熱心に取り組んだ。 高度な造園の知識・技術を習得する姿勢は、他の生徒の模範となった。
104		個人	なんも しんゆう 南茂 慎悠	3	プロの造園職人が受験する2級造園技能士試験に合格した。2級造園技能士試験は、学科試験、樹種名を答える判断試験のほか、規定時間内に作庭する実技試験のすべてに合格して取得できるもので、合格に向け熱心に取り組んだ。 高度な造園の知識・技術を習得する姿勢は、他の生徒の模範となった。
105	個人	みまご あやの 見砂 綾乃	3	プロの造園職人が受験する2級造園技能士試験に合格した。2級造園技能士試験は、学科試験、樹種名を答える判断試験のほか、規定時間内に作庭する実技試験のすべてに合格して取得できるもので、合格に向け熱心に取り組んだ。 高度な造園の知識・技術を習得する姿勢は、他の生徒の模範となった。	
106	神奈川総合産業高等学校	個人	じんどう 神藤 みう	1	横浜 STEAM EXPO 2023の生徒実行委員会で副議長を務め、外部団体等と連携し、専門高校の特色ある取組を広く周知するための活動に取り組んだ。また、校内の調整を円滑に行い、広報スタッフの力を結集するため、学校の対外的な窓口となり活躍した。 イベントの成功に向けて学校内外で積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
107	相模原高等学校	団体	書道部	—	令和5年4月統一地方選挙に向けて、投票率が向上するよう相模原市選挙管理委員会に生徒自ら相談に行き、投票を呼び掛けるポスターを書道部が作成した。公示から投票までの間、相模原市南区合同庁舎に掲示され、投票率向上に貢献した。 部活動を通じて地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
108		団体	科学研究部	—	毎年、夏休みに地域の小学生を対象に、近隣の公民館と共同で科学実験ショーを開催している。来場した多くの小学生や保護者に、科学研究の楽しさや原理を伝える取組であり、令和5年度は評判を聞いた他の公民館からも依頼があり、9月にも開催した。 科学研究の部活動を通じて、小学生等と交流し、地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
109		団体	空中分解型多段式 ペットボトルロケット 開発チーム	—	全国のスーパーサイエンスハイスクール指定校等の生徒が研究成果を発表する、令和5年度SSH生徒研究発表会でポスター発表を行った。空中分解型多段式ペットボトルロケットの開発をテーマに3年間継続して行った研究の成果は、他の生徒の興味・関心を一層喚起することにつながった。 自ら課題を発見し、解決方法を探究し取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
110		団体	マンドリン部	—	令和5年度の全国高等学校総合文化祭の器楽・管弦楽部門に神奈川県代表として出場し、日ごろの練習の成果を披露した。また、定期演奏会や近隣施設での演奏など、地域の方々に演奏を披露した。 演奏を通じて、地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
111	個人	きむら あいこ 木村 愛子	2	国税庁が主催する令和5年度「税に関する高校生の作文」に応募し、優秀作品として相模原税務署長賞を受賞した。また、日ごろから外部のコンテスト等に積極的に参加し成果をあげている。 学業とコンテスト等に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。	
112	麻溝台高等学校	団体	生徒会本部	—	創立50周年を迎えるにあたり、記念誌の3分の1を占める生徒ページを企画・作成するとともに、記念式典では、全体の司会進行を務め、第2部の記念行事を企画し、生徒が主体となって活動する舞台を作り、式典を成功に導いた。 周年行事の成功に向けて、主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰
神奈川県立学校の児童・生徒表彰 被表彰者一覧

No.	学校名	個人 団体の 別	氏名又は団体名	学年	行為・実績等のあらまし
113	上溝南高等学校	個人	まつざわ こはる 松澤 小春	3	国内最大規模の大会である、スポーツチャンバラ第4回レディース選手権大会の小太刀の部で優勝した。幼少のころから、スポーツチャンバラに継続して取り組むとともに、高校ではバレーボール部の部長として部員をまとめ、活躍した。 学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
114		団体	福祉特別委員会	—	手話週間では、毎年度、SHRの時間にクラスメイトに毎日ひとつずつ手話を教え、率先して手話の普及・定着に努めている。また、近隣保育園と交流を行い、東京オリンピックの取組の一つ「ピース折り鶴」を、ぬり絵にして園児に色を付けてもらい、一緒に制作した。 主体的に取り組む、地域社会に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
115	相模田名高等学校	団体	もとむら 本村 こはる 虎陽 そうま 相馬 けんじ 健二	—	神奈川工科大学の高大連携講座「A I 技術を自動運転ラジコンカーで学ぶ」に参加し、A I 自動運転カーレース「4th KAIT Racer GP」で、高校生部門2位の成績を取めた。プログラミングとA Iについて学習を深めるとともに、ラジコンカーの試走・改善に取り組んだ。 プログラミング技術の向上に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
116	厚木商業高等学校	団体	ふせ ゆうか 布施 優花 ゆもと きつき 湯本 颯姫	—	産業教育フェアの開催に伴い、地元食材のあつぎ豚を使用したレトルトカレーの開発に携わった。協力企業を訪問して、使用食材についての打合せや試食を重ね、メンバーと協力して企画の立案をし、開発に積極的に取り組んだ。 地元産食材を使った商品開発に主体的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
117	大磯高等学校	個人	いとう ゆうさく 伊藤 由朔	3	生徒会長として、校内美化活動や文化祭、体育祭等の生徒会行事を成功へ導くとともに、毎月生徒主体で様々な啓発ポスターを掲示し、学校をより良くするための取組を行った。また、部活動では弓道部に所属し、団体戦で地区優勝を果たす等の活躍をした。 学業や生徒会活動、部活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
118		個人	おじま あすか 尾島 明日香	3	第47回全国高等学校総合文化祭の囲碁部門団体戦に、県内他校の生徒2名とともに出場して優勝し、文部科学大臣賞を受賞した。幼少のころから囲碁を始め、着実に競技に取り組む成果をあげた。 学業や部活動に熱心に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
119		個人	たけはし こうや 高橋 昂也	3	ラグビーの関東高等学校合同チームの県代表に選出され、チームの一員として活躍した。ラグビー部は部員が少ないため、公式戦には合同チームで参加しているが、公式戦でのプレーが評価された。 部活動に積極的に取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
120		個人	たむら はやと 田村 勇人	3	学校外の活動として、湘南ベルマーレに所属し、日々練習に取り組んだ結果、日本クラブユースサッカー選手権(U-18)全国大会のメンバーに選ばれ、レギュラーとして活躍した。また、学校内では、文化祭でクラスの中心となって積極的に活動した。 学校内外の活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
121	平塚ろう学校	団体	中学部1・2年作業学習	—	平塚市の湘南ひらつか七夕まつりの飾りを作成し、伝統的な祭りの一部分を担った。和紙で作成する折花を800個ほど作りくす玉に結び付け、144本の吹き流しを丁寧に接着し期限までに完成させた。和紙などの材料を受け取り、完成品を市役所へ届けること等も活動の一環として行い、地域との交流を深めることができた。 伝統的な祭りに関わり、地域に貢献する姿勢は、他の生徒の模範となった。
122	津久井支援学校	個人	さとう フィリップ 佐藤 トキ フィリップ とき 朱鷺	3	第17回神奈川県障害者スポーツ大会で50m走とソフトボール投げで金賞を受賞し、優秀な成績を取めた。特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に相模原市選手団として陸上競技(50m、ソフトボール投げ、リレー)に出場し、50m走では金メダルを得た。また、生徒会長として「あいさつ運動」等の活動にも率先して取り組んでいる。 陸上競技と生徒会活動を両立して取り組む姿勢は、他の生徒の模範となった。
123		団体	小学部	—	県立相模湖公園の年2回の花植え事業に、4年前から参加している。他団体とともに花植えを行い、公園の美化に協力した。今年度は、近隣自治会に呼びかけ、小学部児童が近隣住民の自宅を訪問し案内チラシを配布した。その結果、地域の方々と小学部児童が協働して花植えを行い、交流を深めることができた。 地域の方々と協働して地域に貢献する姿は、他の児童・生徒の模範となった。
124	麻生支援学校	団体	ワーク・アート 美術グループ ANKALA	—	県の「ともいきアートサポート事業」で複数の絵が採用され、県庁東庁舎に展示されるとともに、「ともいきメタバース推進事業」のメタバース展覧会には、3名のデジタル作品が選ばれ「かながわ“ともいきアート”ワールド」に掲載された。また、近隣の文化センターのイベントに作品を提供したり、作品を通して大学と交流したりしている。 共生社会の実現に向けて理解啓発に寄与する姿は、他の生徒の模範となった。
125	金沢支援学校	団体	高等部知的障害教育部門	—	令和2年度から、高等部知的障害教育部門の職業の授業で、神奈川県で廃棄される摘果みかんを使用したジュース、金澤八味(金沢ブランド認定の、地元産品を多く使った七味唐辛子)のラベル貼りや唐辛子の栽培、下処理の作業等に取り組んでいる。 SDG s 取組企業に協力し、地域振興に貢献する姿は、他の生徒の模範となった。

令和5年度神奈川県教育委員会表彰（神奈川県立学校の児童・生徒表彰）の概要

1 趣旨

神奈川県立学校の児童・生徒の意欲を向上し、もって神奈川県における学校教育のより一層の充実に資する。

2 開始年度

平成18年度

3 対象者

県立学校の児童・生徒個人及び児童・生徒で構成する生徒会や部活動等の団体

4 表彰候補者の基準

- (1) 新たな取り組みや困難な課題等に果敢にチャレンジしたもの
- (2) 地域・社会等に貢献をしたもの
- (3) 適切な判断のもと、人命救助など勇敢な行動をしたもの
- (4) その他表彰するに値すると認められるもの

5 被表彰件数

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
個人	49	38	30	71	79
団体	34	21	40	38	46
合計	83	59	70	109	125

6 審査手続

- 8月 県立学校長に推薦依頼
- 11月 各学校から教育局に推薦書の提出
 高校教育課、保健体育課、特別支援教育課において予備審査を実施
- 12月 審査会の実施
 被表彰者を決定（審査会の意見具申をもとに教育長が事務を臨時に代理して決定）

7 表彰式

1月27日（土） 表彰式 14時30分開式（総合教育センター 講堂）